

会津



勤を続ける覚悟です。

◆県中体スキーで初の学校総合優勝を果たした猪苗代町の吾妻中特設スキー部顧問の荒川洋樹さんは「毎朝七時からの練習を休まずに続けてきたまもの」と生徒たちの頑張りをたたえています。閉会式では歓喜の胴上げを経験し「来年もこの感激を味わおう」と、塩川町の自宅から早朝出

◆会津高田町の東尾岐小を利用して開講している「山のIT教室」を主催するコンピューターム代表の小林幹於さんは「気軽に足を運んで」とPR。単なるIT教室ではなく、コンピューターはそのものに親んでもらうのが狙いでユニークな講義が満載。「コンピューターはおもちゃ箱。楽しい世界を開いてほしい」と呼びかけている。

自然から発信

IT教室

会津高田町の東尾岐小で十日、山の「IT教室」の第三期がスタートした。同校のある東尾岐地区は、町之最深部だが今期は合わせて約三十人が応募し、豊かな自然の中で繰り広げられるIT教室に人気が集まっている。

高田の東尾岐小 第3期が始動



開講式では講師陣も紹介された

教室は、パソコンの基本操作の全般を学ぶ基礎コ

ースと、基本技術を活用し、さらに高度な技術を身に付ける応用コースで展開している。すでに二期生までが修了しており、今期は町内をはじめ、会津若松市や喜多方市などからの参加もあり、活動の広がりを感じさせる顔ぶれとなった。

開講式では、渡部英敏町長があいさつしたあと、主催する民間のボランティア団体「コンピューターム」の小林幹於代表が受講内容や今後の予定などを説明した。今期の講義は三月までの毎週土曜に行われる。

今春には閉校 校舎の新たな 活用策に期待

教室はIT技術の普及や活動を通じた国際交流の促進を目指す民間のボランティア団体「コンピューターム」が町の協力を得ながら開いている。

東尾岐小は今春、児童の減少により閉校となるため、町側は校舎の新たな活用と地域振興に期待をかけている。